

図書館だより（千葉点字図書館）

2024年(令和6年)10月号(通巻第459号)

編集・発行 社会福祉法人 千葉県視覚障害者福祉協会
視覚障害者総合支援センターちば

千葉点字図書館

〒284 - 0005 千葉県四街道市四街道1丁目9番3号

電話：043-424-2588

E-Mail(貸出)：kasidasi@tisikyo.jp

目次

1. 暑さの中で働く皆様へ感謝！
 2. お知らせ
 - ・センター休館日
 - ・センターからのお知らせ
 - ・購入雑誌のご案内
 - ・寄贈資料のご案内
 3. 新入図書を紹介
 4. おすすめ図書の紹介
 5. 墨字図書出版情報(朝日新聞 2024.9.17)
- *記事の内容については、著作権の関係で割愛しています。
6. ニュース・新聞記事から
 - ・木村「金」パリ・パラリンピック(朝日新聞 2024.9.2)
 - ・47歳「神様見てくれていた」パリ2024パラリンピックゲーム(朝日新聞 2024.9.9)
 - ・心のバリアフリーパリで見つけた(朝日新聞 2024.9.4)
 - ・出産後、網膜色素変性症で視覚障害になった女性「できることが増えていく」と前を向けた理由・・・仕事でパラ選手を支援(読売新聞の医療・健康・介護サイト ヨミドクター 2024.9.5)
- *記事の内容については、著作権の関係で割愛しています。

1. 暑さの中で働く皆様へ感謝！

所長 川崎 弘

10月を迎えました。皆様いかがお過ごしでしょうか。お変わりございませんか。

「暑さ寒さも彼岸まで」とはよくいったもので、お彼岸を過ぎたころからようやく真夏日と熱帯夜から解放されるようになりました。

今年は千葉県でも幾度となく猛暑日を観測しました。33度から34度の日は9月21日頃まで続きました。施設外で働くことが常の生活指導専門職（歩行訓練士）の苦労を思うと施設内で働く私どもは泣き言を言ってもいられません。

屋内でも暑いところで働いている職員がおりますのでご紹介します。私が上部団体である全国視覚障害者情報提供施設協会（全視情協、視障センターも加盟施設です）で理事長を務めていることは以前にも書きました。全視情協ではサピエ図書館の運営のほかに、PFI 刑務所（官民協働運用の刑務所）である島根あさひ社会復帰促進センターでの業務を受託しています。（全視情協島根あさひ事業所として準備期間を含め2007年10月より2026年3月まで受託）

公共交通機関がありませんので浜田市内から車で30分以上（ほぼノンストップで）山道を通勤してもらっています。

業務は社会復帰促進センター内で訓練生（受刑者）の社会貢献科目の職業訓練の実習として点訳科と音訳科として全国各地の点字図書館等からいただいた仕事に取り組んでいます。なかには短い訓練期間に点字校正の達人になるような訓練生もいます。多くの刑務所が定員越えと聞いていますが職業訓練に耐えられる受刑者が減少しているのか島根あさひは収容人数が減少しているそうです。職業訓練とはいえ刑務所ですから訓練室には冷暖房がありません。今年は島根県でも猛暑日が何度もありました。受託した頃と比べても格段に暑くなっています。冬の寒さもそうですが日中を訓練室で過ごす職員の苦労には頭が下がるばかりです。体調を崩し退職となり補充をすることを繰り返し、欠員状態で残った職員へ無理を強いた時期も長くありました。全視情協が撤退した後も点訳・音訳の訓練科目は残るようですので2025年度は落札した事業者との引継ぎの年度となります。刑務所で点訳・音訳とはユニークですよ。刑務官の「はじめ！」の号令に合わせ

点字プリンターが一斉に動き出す光景は壮観でした。

10月に入ったとはいえ、まだまだ暑い日もあることと思います。体調を崩されませんように願います。

多くの皆様に支えられ、私たち職員一同、これからも、これまで以上に皆様に利用していただける施設づくりを目指しますので今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

2. お知らせ

センター休館日

10月の休館日は次のとおりです。

4日(金) 「第71回千葉県視覚障害者福祉大会並びに第24回白い杖の文化祭」開催のため休館

19日(金) 職員会議のため13時30分以降休館。

皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

センターからのお知らせ

サイトワールド2024のご案内

サイトワールドは毎年11月に開催されている視覚障害者向け総合イベントです。40以上の企業、団体が出展し、視覚障害者に便利な機器や用具、サービスなどを紹介します。

また、3日間の会期中、講演会やシンポジウムなども開かれます。

日時 2024年11月1日(金)～3日(日) 午前10時から午後5時

(11月3日は午後4時まで)

会場 すみだ産業会館サンライズホール(錦糸町マルイの8階、9階)

交通 JR総武線錦糸町駅南口、東京メトロ半蔵門線錦糸町駅出口1から徒歩3分

問い合わせ サイトワールド事務局

電話 03-5292-5644 E-mail sightworld.bj@gmail.com

URL <https://www.sight-world.com/>

購入雑誌のご案内

現在当館では、次の点字、デイジー雑誌を購入しています。

新規で貸出を希望される方は貸出担当(TEL:043-424-2588)までお申し込みください。

点字

- ・週刊新世紀 年52回発行 佐賀ライトハウス製作の新聞記事など週刊ニュースをまとめた冊子。
- ・鍼灸の世界 年12回発行 東洋医学、西洋医学、ニューメディアなどに関連する記事を掲載。
- ・旅 年6回発行 京都ライトハウス製作の旅の魅力を伝える情報やエッセイを掲載。
- ・テルミ 年6回発行 視覚に障害のある子どもたちを対象にした学習絵本。墨字併記。
- ・点字ジャーナル 年12回発行 医療や福祉の情報の他、スポーツ、旅、グルメ等趣味の話題も掲載。

デイジー

- ・視覚障害 年12回発行 視覚障害に関するテーマ全般。当事者等による特集記事、対談等を掲載。
- ・点字毎日 年25回発行 視覚障がいに関するニュースを取り扱っている。
- ・ライト&ライフ 年12回発行 身近な生活情報を提供。

寄贈資料のご案内

●次の資料が寄贈されました。貸出を希望される方は、貸出担当（TEL：043-424-2588）までお申し込みください。

- ・ 全日本鍼灸マッサージ師会 発行 『東洋療法 (362号)』 点字1冊
- ・ 日本視覚障害者団体連合 発行 『点字日本 (633号)』 1冊
- ・ 日本点字図書館 発行 『にっぽんデイジーマガジン (9月号)』 デイジー1枚

●次の資料は差し上げます。ただし部数に限りがあります。

- ・ 国税庁広報広聴室 発行 『わたしたちの税金 (令和6年度版)』 点字1冊
- ・ 全国盲ろう者協会 発行 『協会だより (35号)』 点字1冊
- ・ 内閣府政府広報室 発行
『明日への声 (99号)』 一般CD1枚
『ふれあいらしんばん (99号)』 点字1冊
- ・ 日本視覚障害者団体連合 発行 『点字 厚生 (304号)』 1冊
- ・ 岡山県視覚障害者自立支援センター 発行
『触ってもわかる眼の病気の解説本 Vol.1 緑内障』 墨字・点字併記1冊

3. 新入図書を紹介

[番号、書名、著者名、冊数、原本出版者、出版年、解説の順に読みあげます。]

(点字図書)

<一般書>

- ① そろそろ、自分を解放する 風の時代を味方につける暮らし方 (矢作 直樹 著) 2冊
KADOKAWA 2024年1月

[義理で動かなければ快適になる、生きがいもやりがいも考えなくていい…。救急医療の現場で生と死に向き合ってきた医師が、自分軸を取り戻して心地よく生きるための考え方を伝える。]

- ② 全国盲学校弁論大会全国大会 第91回 2023年度 (毎日新聞社点字毎日部 編) 1冊
毎日新聞社点字毎日部 2023年12月

[2023(令和5)年10月6日(金)、秋田県で開催された全国盲学校弁論大会の弁論集。活字併記。]

③ 宇宙と物質の起源1——「見えない世界」を理解する 触図版

^{こう}高エネルギー加速器研究機構^{そりゅうしげんしかく}素粒子原子核研究所 編 1冊 講談社 2024年3月

[反物質、ダークマター、マルチバース…。宇宙の成り立ちはどこまで解明されたのか。宇宙の謎に挑む研究者たちが総力を挙げて、基礎から最先端までを丁寧に解説する。点字・触図の電子ファイルが入手できるQRコード付き。]

④ 酒が薬で、薬が酒で——ビール、ワイン、蒸留酒が紡ぐ医学史

(キャンパー・イングリッシュ 著, 海野^{かつら} 桂 訳) 8冊 柏書房 2023年11月

[ビールと栄養ドリンク、命の水と錬金術、リキュールと修道院、マラリアとカクテル、禁酒法と薬用アルコール…。古代から現代まで、“二人三脚”で進化してきた酒と薬の、切っても切れない歴史を紹介する。]

⑤ 仙台育英日本一からの招待——幸福度の高いチームづくり (須江^{すえ} 航^{わたる} 著) 3冊 カンゼン

2022年12月

[選手の声に耳を傾け、主体性を伸ばす。データ活用で選手の長所・短所を“見える化”する。野球の競技性を理解する…。甲子園優勝を果たした仙台育英学園高校野球部監督が、人と組織を育てるマネジメント術を公開する。]

⑥ 超一流の思考法——侍ジャパンはなぜ世界一になれたのか? (鶴岡^{つるおか} 慎也^{しんや} 著) 3冊

S Bクリエイティブ 2023年9月

[栗山監督時代の日本ハムで、ダルビッシュの球を受け、大谷翔平のプロ初勝利をアシスト。^{ダブルユービーシー}W B Cにも同行した著者が、第5回W B C優勝の裏側と、超一流たちの凄さの秘密を紹介する。]

⑦ 速読速聴・英単語——^{ベーシック}Basic ^{ニセンヨンヒャク}2400 ^{センキュウヒャクプラス}単語1900 + ^{ゴヒャク}熟語500 ^{バージョン}ver. 3
(松本^{しげる} 茂, ^{ゲイル}Gail ^{オーウラ}Oura, ^{ロバート}Robert ^{ゲイナー}Gaynor 著) ^{ゼットかいシーエー}8冊 Z会CA

2015年3月

[英語力の基盤といえる中学から高校初級程度の教科書レベルの単語・熟語・表現や、ネイティブなら子供でも知っている生活基本語彙を掲載する。]

⑧ 英語構文詳解 (伊藤 和夫 著) 6冊 駿台文庫 2009年1月

[整序英作文の演習を通して英語の基本構造を理解してもらうことを意図した参考書。]

<文学書>

⑨ 杜ノ国の囁く神 (円堂 豆子 著) 5冊 講談社 2023年11月

[大学生の真織は、古代日本を思わせる杜ノ国に迷い込み、少年王・玉響と出逢う。最高位の神官神王であった玉響だが、不死の身体を失い、真織や千紗杜と呼ばれる郷の人々と行動を共にする。やがて二人は国の中枢水ノ宮と周辺で蠢く勢力争いに巻き込まれてゆく。古代和風ファンタジー、続編!]

⑩ 遺跡発掘師は笑わない——キリストの土偶 18 (桑原 水菜 著) 5冊 KADOKAWA
2023年11月

[青森県新郷村の縄文遺跡で、天才発掘師・無量たちは国宝級の赤い大型土偶を発見。だが、作業員のいろはは「早く埋め戻さないと人が大勢死ぬ」と慄く。そこに古文書の真偽を暴く、と無量の父・藤枝教授まで現れて…。]

⑪ 心臓の王国 (竹宮 ゆゆこ 著) 8冊 PHP研究所 2023年8月

[17歳の鬼島鋼太郎が出会ったのは、白いワンピースのような服に身を包む、「アストラル神威」と名乗る美青年。鋼太郎の通う高校へ転入してきて、青春を謳歌しようとする神威。彼が抱える「恐ろしい秘密」を知った鋼太郎は…。]

⑫ あの頃の私に謝りたい (八木沢 美樹 著) 1冊 文芸社 2024年1月

[跡取りの男の子が望まれていたのに、生まれたのは女の子の私。古臭い慣習と母の束縛の中で、身をひそめるように生きていた。だから生まれた「雄一君」と「もう一人の私」。二人に助けられて子供時代を過ごした。大人になり、故郷を出て生まれ変わった私は、今再び故郷へ帰り、相對するのだ、あの頃の自分と——。優しくリリカルな文体で人間の深層を鋭く明らかにする衝撃作。]

(音声デイジー図書)

<一般書>

① クラッシャー上司——平気で部下を追い詰める人たち (松崎 一葉 著) (5:41) PHP研究所
2017年1月

[部下を精神的に潰しながら、どんどん出世していく人たちのことを、「クラッシャー上司」と名付けた。彼らには「自分は善である」という確信があり、他人への共感性は決定的に欠如している。本書では、著者が豊富な経験に基づいて、クラッシャー上司の具体例を紹介。]

- ② 北関東「移民」アンダーグラウンド——ベトナム人不法滞在者たちの青春と犯罪 (安田^{やすだ} 峰俊^{みねとし} 著) (8:35) 文藝春秋 2023年2月

[ベトナムから来日した技能実習生だったが、職場から逃亡し北関東「移民」アンダーグラウンドの住人となった自称「ボドイ（兵士）」たち。不法滞在、窃盗、殺人…。彼らによる事件現場を訪ね歩く体当たり潜入ルポ。]

- ③ 運動脳——BRAIN (アンデシュ・ハンセン 著, 御船^{みふね} 由美子 訳) (10:37) サンマーク出版 2022年9月

[脳は頭を働かせようとするより、身体を動かすことでこそ威力を発揮する器官。「歩く・走る」で、学力、集中力、記憶力、意欲、創造性、すべてがアップする。運動が脳におよぼす絶大な効果を紹介し、その理由を解説する。図書館だより6月号職員おすすめ図書。]

- ④ 白球^{はっきゅう}の世紀——高校野球100回秘史 (朝日新聞「白球の世紀」取材班 著) (10:45) 朝日新聞出版 2019年6月

[新たな世紀を迎える「夏の甲子園」。大正、昭和、平成。1世紀を超える歴史をいろどる数々のエピソード。次の世代に語り継ぐべき過去100回の秘められた記憶をたどる。]

<文学書>

- ⑤ ふりよの星 (暮田^{くれだ} 真名^{まな} 著) (0:29) 左右社^{さゆうしゃ} 2022年4月

[スクールに打たれていても寿司がいい 2017年から書きはじめた800句のなかから250句を選んで収録した川柳集。]

- ⑥ 君が手にするはずだった黄金について (小川^{さとし} 哲 著) (7:36) 新潮社 2023年10月

[片桐は高校の同級生。怪しげな情報商材を売りつけていたが、今や有名投資家。ある日、片桐のブログが炎上しはじめ…。「僕」が怪しげな人物たちと遭遇する6つの連作短篇集。]

- ⑦ Schoolgirl (ス ク ー ル ガ ー ル) (九段^{くだん} 理江^{りえ} 著) (5:55) 文藝春秋 2022年1月

[小説なんて現実世界の敵』と断じる社会派YouTuberの14歳の娘。そんな彼女の最新投稿は、なぜか太宰治の「女生徒^{じょせいと}」についてー？]

- ⑧ フェルメールの憂鬱——大絵画展 (望月 諒子 著) (光文社) 2016年6月

[ベルギーの農村の教会にかかる古い絵画。スイスの屋根裏で見つかった宗教画。メトロポリタン美術館から強奪されたフェルメール。宗教団体がマネーロンダリングで入手した日くつきの絵画…。名画をめぐる騙しあいが始まる！]

⑨ きみと暮らせば (八木沢 里志 著) (7:32) 徳間書店 2023年5月

[陽一の母とユカリの父が結婚し、2人は兄妹になった。5年前に両親が他界して、健気に支え合って暮らしてきた。ある日、庭先にムックリボディの猫が現れる。ユカリが家族に迎えたいと言い出す、思いがけない騒動に…。]

⑩ 甘い夜の代償 (キム・ローレンス 作, 小池 桂 訳) (5:02) ハーパーコリンズ・ジャパン
2022年5月

[モデルだったルーシーはある男性から逆恨みされ、それ以来、世間の目を避けてひっそりと暮らしている。スペインを訪れた彼女は好青年と知り合うが、青年の兄サンティアゴは彼女の過去を知っていて、彼女を悪女と思い込み…。]

⑪ 全盲ハッピーマン——24歳で失明したら人生がもっと面白くなったんだけど、なんか質問ある？

(大平 啓朗 著) (3:57) A-Works 2021年5月

[突然目が見えなくなった僕は「新しいゲームが始まった」とワクワクした。24歳で事故により失明後、47都道府ひとり旅やパラグライダー、乗馬等で人生を謳歌する著者が、これまでの挑戦や出逢いなどについて綴る。]

<児童書>

⑫ きみのことがだいすき (いぬい さえこ さく・え) (0:27) パイインターナショナル
2022年2月

[小さなどうぶつたちが暮らす森。どんなことをお話ししているのかのぞいてみたら、そこは、やさしきであふれていました。つらいとき、心細いとき、いつも心にそっと寄りそってくれる、メッセージ絵本。]

4. おすすめ図書の紹介

『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら』 汐見 夏衛 著 スターツ出版文庫 2016年

中2の百合は親や学校、すべてにイライラした日々を送っている。ある日母親と喧嘩して家を飛び出す、目が覚めると、そこは戦時中の日本だった。偶然出会った彰に助けて貰い、誠実で優しい彼に惹かれていくが、彼はほどなく命を掛け戦地へ飛び立つ特攻隊であった。命をかけて国を守った人々の思いと「生きて」と叫ぶ百合の思いが切なく、また、後に知る彰の百合への思いに涙する一冊です。

(ワーク 佐久間)